校 長 室 だ よ り（No.20）

令和４年 10 月 25 日
丹波市立黒井小学校長
谷口　千尋

たんばし電子図書館（TAMBA e-Library）

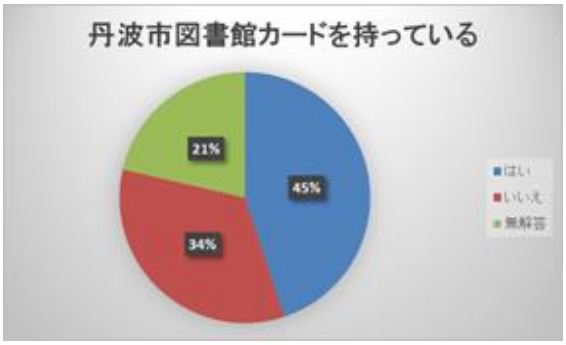
10 月 20 日（木曜日）から丹波市図書館の電子図書の貸し出しが開始されました。このサービスは、丹波市に在住・在勤・在学の方で図書館利用者カードを持っている人が受けられます。利用者 ID とパスワードを入れればパソコン、スマートフォン、タブレット端末等で電子書籍を読むことができます。電子書籍はストリーミング方式でのご利用となります。オフラインでの利用や、端末にダウンロードしての利用はできません。電子書籍のダウンロード、保存、印刷はできません。

黒井小学校では、昨年度から黒井小学校 PTA の協力を得て、子どもたちのタブレット PC を利用して読める電子図書サービスを利用しています。このことで読書量が飛躍的に伸びた児童もいます。

文部科学省からも１人１台端末（タブレット PC）有効活用事例として自治体の公立図書館の電子書籍貸出サービスの事例紹介がありました（令和４年８月）。このような取組は、各学校における学習活動のほか、長期休業期間中の児童生徒や、感染症や災害の発生等の非常時にやむを得ず学校に登校できない児童生徒の自宅等での学習においても効果的であるとし、学校設置者と図書館担当部局が連携し、積極的な導入の検討をすすめています。

また、令和２年度におこなわれた「子供の読書活動の推進等に関する調査研究」では、全国の自治体における電子書籍の導入・活用状況として、約１割の自治体が公立図書館での電子図書の貸出を実施しており、約３割の自治体が貸出を予定、検討しているとされています。

電子書籍の貸出を行っている公立図書館のうち、電子書籍の貸出が「児童・生徒の読書活動推進につながった」図書館は、そうでない図書館に比べて、電子書籍を活用した様々な取組を行っています（矢板市）。また、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響もあり電子書籍に関する新たな取組を行っている例もあります（熊本市）。



本校においても、現在受けている図書サービスに加えて、たんばし電子図書館のサービスを全校児童が受けられるように取り組んでいます。